

# 1.3.1.1\_11

## 「待つ」 尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

<1> 「待つ」尊敬語、謙讓語、丁寧語の表現(P2)

<2> 「待つ」尊敬語の表現(P3)

<3> 「待つ」謙讓語の表現(P4～5)

<4> 「待つ」丁寧語の表現 & 参考出典情報(P6)

資料作成者: 日本語ナレッジ推進委員会第1組より作成します。

・作成メンバー: 趙偉麗、趙キン

・一次レビュー者: 姜微(組長)

最終レビュー・補記訂正者: 石井さん

## 1.3.1.1\_11「待つ」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い



### 「待つ」の尊敬語、謙讓語、丁寧語の表現

#### 基本形

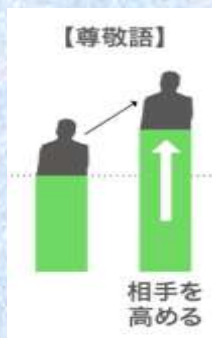
待つ

敬意を表す  
方向

#### 使用方法

#### 尊敬語

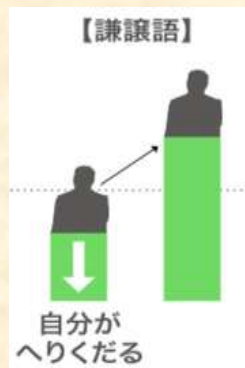
お待ちになる、  
お待ちくださる



- ・相手を自分より上におき、相手を尊ぶことで敬意を表す。
- ・主に、目上の方や上司、お客様などに対する言葉遣いとして用いられる。  
(自分ではない人の行動に使用する。)

#### 謙讓語

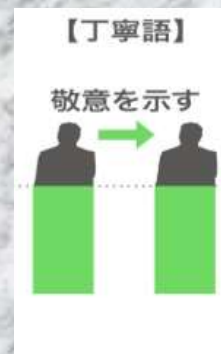
お待ちする



- ・自分を相手より下におき、自分がへりくだることで敬意を表す。
- ・主に、自分側の行為などについて述べ、その行為が向かう先の相手を敬う言葉遣いとして用いられる。(自分の行動に使用する。)

#### 丁寧語

待ちます



- ・自分と相手に上下の関係はなく、丁寧な表現を使って敬意を表す。
- ・相手にも自分にも使える。



## 1.3.1.1\_11「待つ」尊敬語、謙譲語、丁寧語の違い

### 「待つ」の尊敬語表現：「お待ちになる」「お待ちくださる」

「待つ」の尊敬語表現は「お待ちになる」と「お待ちくださる」となります。

#### ◇「お待ちになる」

「お」という接頭語(接頭辞)をつける事で語調を整え敬意を表現します。

尊敬語の型は「お～になる」という形をとりますので、敬意を表したい方が「待つ」状態にいる事を誰かに伝える場合、「お待ちになる。」が適切です。

#### ◇「お待ちくださる」

「くださる」は、相手からの動作、相手視点で物事が動いている事を表現している尊敬語表現です。

「待つ」お客様や目上の方を表現する場合、「お待ちくださる。」依頼する場合は、「お待ちください。」など、様々な活用ができますが、応用するための語彙として、「くださる」は尊敬語と捉えておくといいです。

※「待つ」と「いる」二つの語をそれぞれ尊敬語の「お待ちになる」と「いらっしゃる」に変換してつなげて、  
「お待ちになっていらっしゃいます」(連結敬語)と使えます。

#### 例文:

- ・受付でお待ちになってください。
- ・申し訳ありませんが、もう少々お待ちください。
- ・申し訳ありませんが、今しばらくお待ちくださいますようお願いします。
- ・もしよろしければ、こちらでお待ちください。
- ・今しばらくお待ちくださいませんか？



## 1.3.1.1\_11「待つ」尊敬語、謙譲語、丁寧語の違い

### 「待つ」の謙譲語表現：「お待ちする」

- ◇「待つ」の謙譲語表現として「お待ちする」となります。自分を下にして相手を立てる場合に使用します。
- ◇「待っている」の謙譲語表現としては、  
一般的に「お待ちしています」、「お待ちしております」、「お待ち申し上げております」が挙げられます。
- ◇敬語としての程度が軽いものから順に並べると、  
「お待ちしています」 < 「お待ちしております」 < 「お待ち申し上げております」 となります。

#### ① 「お待ちしています」

「お待ちしています」という言葉は、「待っている」の「待つ」に、丁寧さを表す接頭語「お」を付け、「いる」に「ですます調」の「ます」を加えた丁寧語です。

#### ② 「お待ちしております」 = 丁寧な表現

「います」の謙譲語が「おります」であることから、「お待ちしております」は謙譲語になります。  
「お待ちしております。」は、「お待ちしています。」より謙譲語表現として適切で、ビジネス敬語として通用します。  
人が来るのを待つだけでなく、メールや連絡など、物に対しても使える大変便利な表現です。

#### 例文:

- ・またのご来店をお待ちしております。
- ・ご来場お待ちしております。
- ・弊社東京オフィスにてお待ちしております。
- ・6月13日、13時にお待ちしております。
- ・〇〇様のご来店を、心よりお待ちしています。
- ・それでは、ご連絡をお待ちしております。
- ・〇月〇日までのご連絡をお待ちしております。
- ・ご返答(ご返信、ご回答)お待ちしております。



## 1.3.1.1\_11「待つ」尊敬語、謙譲語、丁寧語の違い

### 「待つ」の謙譲語表現：「お待ちする」

#### ③ 「お待ち申し上げております」＝ さらに丁寧な表現

「お待ち」は「待つ」に接頭辞の「お」をつけて丁寧な言い方にしており、  
「申し上げる」は自分がへりくだることで相手に尊敬の意を表す謙譲語です。  
最後の「おります」は、「います」または「〇〇ています」の丁寧な言い方(謙譲語)です。  
「待っています」を最大限丁寧に表現するのが、「お待ち申し上げております」です。

同僚や友人であれば「待っています」と言っても問題はありませんが、  
上司や目上の人、取引先の担当者、お客様には「待っています」ではなく、  
「お待ち申し上げております」と言いましょう。

「お待ち申し上げております」は、謙譲語が2つ続く「二重敬語」ではありますが、  
ビジネスシーンでは問題なく使用されています。

「～申し上げております」という表現は、口頭では仰々しさ(大げさ)を感じさせることもあるため、  
どちらかというと文書やメールを中心に使用されています。

口頭では、「お待ちしております」という表現でも十分です。

#### 例文:

- ・〇月〇日、午後〇時より、〇〇ホールにおきまして新商品の展示会を開催いたします。  
〇〇様のご来場を心よりお待ち申し上げております。
- ・それでは、〇〇様にご来社されるのをお待ち申し上げております。
- ・〇〇様がおいでになるのを楽しみにお待ちしております。  
当日はお気をつけてお越しくださいませ。



## 1.3.1.1\_11「待つ」尊敬語、謙譲語、丁寧語の違い

### ☞ 「待つ」の丁寧語表現：「待ちます」

尊敬語も、謙譲語も使う必要のない関係の相手に待つ事を伝える場合、丁寧語で、「待ちます。」や「待ってます。」と伝えればいいです。

### ☞ 参考出典情報

<1>「待っている」の敬語とは？

<https://news.mynavi.jp/article/20180510-624760/>

<2>「お待ちしております」のバリエーション7つと与える印象

<https://tap-biz.jp/business/business-mannar/1019343>

<3>ビジネス日本語

<https://biz.trans-suite.jp/3064>

<4>「待つ」の尊敬語・謙譲語・丁寧語は？

<https://belcy.jp/39695>

<5>「お待ちしております」の使い方の解説

<https://docoic.com/1197>

<6>「お待ち申し上げております」の使い方は？

<https://gakumado.mynavi.jp/freshers/articles/53206>